

反転授業をやってみよう ー橋本メソッドの実践からー

■講師

金西 計英（徳島大学 高等教育研究センター 学修支援部門／教授）
徳島大学教育学部卒業。鳴門教育大学大学院学校教育研究科修了。2000 年、博士（工学）を徳島大学より取得。関西学院大学、金沢工業大学、四国大学を経て、1999 年より徳島大学へ。2009 年より徳島大学大学開放実践センター教授。高等教育の e-Learning 活用についての研究に取り組む。また、高等教育における I C T 活用の授業実践の研究にも取り組む。

■プログラム概要

各高等教育機関では、アクティブラーニングの導入が進んでいます。一方、教員個々では、アクティブラーニングの実施に躊躇されている方も多くいます。ここではアクティブラーニングの一種である「橋本メソッド」について紹介します。特に、「橋本メソッド」は反転授業と相性の良いことを説明し、反転授業による「橋本メソッド」について示します。

本プログラムはワークショップ形式で、体験を通し、「橋本メソッド」を学ぶことを目指します。ワークショップ前半は、講義形式で反転授業について説明します。後半は、簡易な形で「橋本メソッド」を体験してもらう予定です。「橋本メソッド」の体験を通し、みなさん独自の方法を開発してもらえかと思います。授業の手法を実際に体験することで、対面授業部分のアレンジが容易になると思います。

なお、「橋本メソッド」とは富山大学の橋本勝先生の開発した大人数向けのアクティブラーニングのことです。

■主な受講対象

アクティブラーニングを自分の授業で実施してみたいけれど、一歩が踏み出せないでいる教員の方を歓迎します。学務系の職員の方も、アクティブラーニングの理解を深めたい、アクティブラーニングを実際に体験してみたいという方は歓迎します。

■本プログラムの到達目標

1. 反転授業について授業の構成方法等について説明できる。
2. 橋本メソッドについての授業手法等について説明できる。
3. 反転授業を橋本メソッドと組み合わせて実施する手順を説明できる。

■日時・場所

日時：令和元年8月29日（木）10：00～12：00

場所：愛媛大学城北キャンパス